民報 あばしり
NO.1229
2019.8.4
発行所
日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
TEL 四四三－四四五八
FAX 四四三－四四五七

「国会かけある記」

二〇一九年七月二十九日
引き続き安倍政権退陣へ

参議院議員　紙　智　子

参議院選挙で選挙区、比例区とも大激戦の中で、最後まで勝利のために力を尽くしてくださったみなさんに心から感謝を申し上げます。私は比例代表選挙で四選を果たすことができ貴重な議席をつなぐことができました。比例で現有議席５人から４人に減らし、北海道選挙区で畠山和也さんを、押し上げられなかった悔しさを必ず次の勝利につなげます。

安倍政権による９条改憲阻止、消費税増税中止、日米ＦＴＡ交渉中止をはじめ、ＪＲ北海道の廃線を許さないたたかいなどを国民と連携して取り組みます。選挙の中で訴えてきた、「くらしの希望の三つの提案」の実現のためにも、道民、国民の窓口となって奮闘する決意です。

23日、24日は北海道、札幌市内の主な団体をはたやま和也さんと挨拶に回りました。25日、26日は、東北６県を回り選挙の結果と、今後の決意を語りました。

どこでも「ひやひやしたけど、当選できて本当に良かった」「さっそく、国会へ要請に行くからね」など、温かい激励の声に接し、握手をしながら、議席を獲得できたことの重みを痛感しました。

東北では４選挙区で野党統一候補が勝利しました。安倍政権が重点地域に位置付け、人も金も集中してもなお勝てず、改憲勢力３分の２を崩したことも大きな確信です。

北海道は２０１７年の総選挙から押し返し、得票で27万台へ押し上げたことは、次への足掛かりとなるものです。安倍政権退陣へ、引き続き頑張りましょう。

「核兵器のない平和で公正な世界を」
原水爆禁止世界大会
網走原水協代表派遣

原水爆禁止２０１９世界大会が８月７日～９日に長崎で開かれます。

網走からは村椿敏章議員が網走原水協の代表として参加します。

現在核兵器禁止条約は世界で23ヶ国が批准していますが、日本政府は参加すらしていません。政府に条約の批准を求める運動が必要です。

街・スポットライト

7月27日（土）、あばしりオホーツク夏まつりのメインイベント花火を楽しんだ。69回目の夏まつりは天気に恵まれ、老いも若きも浴衣姿が見られた。

毎年、工夫を凝らした花火が新鮮で、今年は秋田の花火師が音楽と合わせて打ち上げ、夜空全体をおおう壮大な花火もあった。道の駅の前の道路は歩行者天国となり、開放感あふれるイベントとなっているなと感じた。

協議会だより 奮戦メモ！

日本共産党網走市委員会は、原水爆禁止網走協議会に参加して理事も出していますが、私も理事の一員です。今年の原水爆禁止世界大会（長崎）への代表として村椿敏章議員が行くことに決まりました。参議院選挙があったため、代表派遣のための募金活動が遅れていましたが、30日に村椿議員と２人で市内の企業を訪問して、ご協力をいただきました。

網走は、数日前から気温が上がっていて、この日も午前中から30度を超える気温で、車から降りるたびに蒸し暑い空気にまとわりつかれたような感じで汗だくになりながらの活動でした。ある歯科医院では、院長が「暑い中ご苦労様です。熱中症に気をつけてください」と塩飴の差し入れをいただきました。早速、美味しく頂き熱中症にならずに、その後も元気に募金活動ができました。毎年、企業や団体、個人から暖かい募金が寄せられ代表を送ることができていることに感謝しています。

村ちゃん駆ける

庭のサヤエンドウの花がいつのまにか咲いていた。種をまいたのは６月初めだから約２ヶ月かかった。その間、畑起こしと移植、支柱立て、水やりなどを朝20分間ほど不定期に続けた。後は、作物は自分で育っていくのがすごいなと思う。

先日、お隣と自宅の庭で流しソーメンをした。幼稚園児から中学生の子どもと大人が参加。流れてくるソーメン。たまにゼリーが流れ、キャーと声が出る。箸で取れなくて手で取る子もいる。お腹一杯食べた後は木の上のデッキやハンモックでのんびり。スイカ割り。いただいた風呂おけに水を入れただけのヒノキ風呂で水浴び。

子どもとの時間は楽しいが毎日、毎日続く親は大変だ。でも、その先は親のことも忘れ、子は自分で育っていく。悪い虫でも付かないか親は心配するが、いつのまにか花を咲かせてくれるのだと思う。子育てを応援することは大事なことだと感じた。

流氷

花壇では、キキョウの花が咲きだしました。もともとは野原で咲いている植物です。しかし、網走では野原で見かけることはありません。若芽は山菜であり、根は漢方薬の原料です。野生のものを見かけないのは、絶滅危惧種となっているからです。▼日当たりのよい山野に自生するキキョウ科の植物です。根は太く黄白色、背丈は40～１００㎝ぐらい。葉は互生し長卵形で縁に鋸歯（ギザギザ）があります。花は紫ですが、ピンクや白もあります。蕾が開き切らないうちは風船のようになっています。英語でバルン・フラワーの名があります。薬効は、止咳（しがい）・去痰（きょたん）・排膿（はいのう）の効果があります。主な成分は、サポニン・ステロール・多糖類（イヌリンなど）・トリテルペノイド（抗菌・抗腫瘍の働きを持つサポニン類）等です。そのため色々な漢方薬に配合されます例えば、桔梗湯・十味敗毒湯・防風通聖散・排膿散などです。花の形から、桔梗紋と呼ばれる家紋などもあり、美濃の山県氏、土岐氏一族が用いました。

博物館友の会会員　小　森